



# 高等部だより



## 南山城支援学校との交流 生活単元学習～交流及び共同学習～

梅のつぼみも膨らみ、春が一步一步近づいているのを感じる今日この頃です。

くらしデザインコースでは2月10日（金）に、南山城支援学校と交流を行いました。懐かしい友達に会えることを楽しみに、生活単元学習の中で、準備や練習に取り組んできました。交流当日は、南山城支援学校の体育館に着くと、南山城支援学校の友達や先生の拍手の花道の真ん中を通して入場した生徒達は少し照れくさそうな表情でした。各校の取組紹介では、作業学習、学校祭、修学旅行等の様子をスライドで見ながら発表し、親睦を深めました。それぞれの学校の特色と魅力に溢れた発表でした。転がしダーツの対戦では、両校とも練習の成果を発揮し高得点を目指してバトルが繰り広げられ、とても盛り上がりました。最後に、木工で作ったプレートを贈呈しました。心温まる交流となりました。



## きょうと食育先生参上

きょうと食育先生4名に來校していただき、京都の野菜を活用した料理を教えてくださいました。当日は、くらしデザインコース3年生の保護者にも参加していただき、生徒たちと一緒に楽しく調理をしました。もちろん調理場所の固定やアルコール消毒の徹底等、新型コロナウイルス感染症対策も十分にを行いました。

鶏肉の生クリーム煮や大根餅等など……とてもおいしい料理が完成。

改めて地元の野菜のおいしさを実感するとともに、親子での調理そして、会食など卒業前のよい思い出ができました。



## 土浦特別支援学校との交流

1学期に引き続き、姉妹校である茨城県立土浦特別支援学校との交流及び共同学習をリモートで行いました。540kmと遠く離れていますが、日頃から作業製品の交換や行事の取組等を通して、とても身近に感じています。

交流会では、それぞれの学年で頑張っていることを紹介合ったり、ご当地クイズを出し合ったりしました。生徒たちから「土浦に行ってみたいな。」という声が聞かれました。土浦特別支援学校の生徒にとっても、京都の魅力が伝わるクイズになりました。来年は、対面での交流が実現してほしいです。

